

第13回日本「性ところ」関連問題学会学術研究大会 タイムテーブル R6. 6/29(土)

テーマ:性被害からの回復—どのように立ち上がるかを語ろう

メイン会場:富士の間 ABC(3F)		一般演題会場:カシオペア(3F)
8:00	8:00~受付開始 ※8:30~8:50 理事会(3F 白鶴)	
8:55	開会式(理事長挨拶)	
9:00	大会長講演 (9:00~9:55) 「性ところの回復の行方」 講師:伊藤 桂子(東邦大学 教授) 座長:齊藤 章佳(大船榎本クリニック 精神保健福祉部長)	
9:55		
10:00	現代のトピックス (10:00~10:55) 「STANAD Still ~立ち上がる選択」 講師:大藪 順子(フォトジャーナリスト) 座長:松下 年子(横浜市立大学 名誉教授)	写真展同時開催(メイン会場後方) 「STAND Still 一性暴力サバイバービジュアルボイス写真展」 共催:STAND Still 東京・STAND Still/協力:Picture This Japan
10:55		
11:00	教育講演 (11:00~12:00) 「病院拠点型ワンストップセンターの役割—急性期介入の重要性」 講師:片岡 笑美子(日本フォレンジックヒューマンケアセンター 会長) 座長:齋藤 益子(関西国際大学 教授)	
12:00		
	総会 (12:00~12:30)	
		未定
13:00	メインシンポジウム (13:00~15:20) 「性被害からのそれぞれの回復」 シナリスト:① 川本瑞紀(みずき法律事務所 弁護士) 「刑事手続きと被害者の回復」 ② ト田素代香(性暴力被害者支援情報プラットフォーム THYME) 「性暴力被害当事者として“支援”を考えること」 ③ 塩田規子(児童養護施設 クリスマスフォレスト) 「児童福祉施設内での男児の性被害の事例から考える」 ④ 宮崎浩一(「男性の性暴力被害」著者/臨床心理士) 「男性の性暴力被害—支援の課題と展望」 座長:五十嵐 愛子(東京純心大学 非常勤講師) 田村 勝弘(川越少年刑務所 教育専門官)	一般演題①: 題 (時間未定) 座長:木村幸代(創価大学 非常勤講師)
		一般演題②: 題 (時間未定) 座長:刀根洋子(当学会理事)
		未定
15:20		
15:30	基調講演 (15:30~16:30) 「ルポ性暴力 —記者がみた性暴力被害の実態とは」 講師:大久保 真紀(朝日新聞 編集委員) 座長:安田 美彌子(当学会理事)	
16:30		
16:40	公開講座 (16:40~17:50) 「事件の涙 —ジャニーズ性加害問題とは一体何だったのか」 講師:二本樹 顕理(1is2many 子どもへの性暴力を根絶する Action Plan 発起人) 座長:齊藤 章佳(大船榎本クリニック 精神保健福祉部長) 中川 雄一郎(NHKディレクター)	
17:50		
	18:00 20:00	懇親会 富士の間D(3F) (18:00~20:00)